

美瑛高校だより

2022年8月23日

北海道美瑛高等学校

<https://www.biei.hokkaido-c.ed.jp>



「学びを止めない」ICT機器の活用

校長 谷 尊 仁

今年度も、「新型コロナウイルス」の感染拡大防止により、行事の実施においても3年前と同じ規模で実施することが出来ませんでした。規模を縮小した中で、なんとか「美高祭（学校祭）」を3年ぶりに開催しましたが、生徒達も物足りなさを感じたのではないかと思います。

「できることを、できる限り」の思いで、時程や内容を変更しながら何とかここまでやってきました。

7月に入り再び「新型コロナウイルス」の感染が拡大してきており、この後の教育活動が計画通りにいかない可能性もありますので、今から対応策を考えながら、「最大限」の教育活動を行っていく所存です。

このような状況の中で、「学びを止めない」一つの手段として、「新型コロナウイルス」感染等の影響で、学校で授業に参加出来なくても、オンラインという形で自宅で授業に参加することが可能となりました。

本校でも、文部科学省の「GIGAスクール構想」の一端である、ICT教育の推進を図ることを目的に、高等学校では「BYOD（Bring Your Own Device）」＝「自分のデバイス（PCやスマホやタブレットなど）を持ち込む」ことによりデバイスを活用した授業等を各学校で行っています。

「Society 5.0」時代に生きる子供たちにとって、PC（タブレット含む）端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げる場所である学校が、時代に取り残され、世界からも遅れたままではいられません。

この新たな教育の技術革新は、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びにも寄与するものであり、ICT機器の使い方は、無限に広がっていますが、結局は授業の

中でどのように使っていくのかという使い方が問題となってきます。

単なる「調べ学習」や「情報共有」だけに終わってしまう、長文の文章作成やプレゼンテーション資料の作成であれば、タブレットではなくPCの方が汎用性や利便性が高いと思います。

また、すでに個人でスマートフォンを所有しており、日常的にSNSなどを利用している生徒がいる中で、ネットリテラシーも確立させられていないまま一律に端末を与えることへの問題など、使う側の「情報モラル」を高める手法など、基本的な取組が先に行われてこそ、ICTの有意義な活用が出来ると思います。とは言え、高等学校においても「新学習指導要領」が本格的に実施され「新学習指導要領」に基づいて、生徒達に豊かな創造性を備え、持続可能な社会の創り手として、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成していくことが重要であります。

決してICT機器を使うことが最終の目的ではなく、子供たちが社会で生きていくための道具としてどのように活用し、自分たちの生活を有意義なものにするのかを考えさせることを忘れてはいけないと思います。

「一人一台端末」をどのように活用するか、まだまだ研修を積み重ねなければいけないと痛感しています。



自分の可能性を見つけよう

夏休み直前ではありましたが、1・2学年の生徒を対象とした進路ガイダンスを実施しました。道内12の大学・短大・専門学校、民間企業の方を講師として招き、「上級学校での学び」「働くということ」について、講話及び体験授業を行ってもらいました。

先月も書きましたが、これらのガイダンスは、進路実現のためとても大切なものです。「百聞は一見にしかず」ということわざのとおり、自分の目・耳で情報を取り入れ、自分の手で触って（体験して）みたことは、自分の中に実感として長く残るものだからです。情報通信の発展により、必要な情報をすぐに探すことが可能な社会となっていますが、実体験に勝る知識はありません。このような対面によるガイダンスが良い機会となるのです。進路活動をするうえで、本校では上級学校のオープンキャンパスや企業見学等を複数箇所行くことを推奨しています。

これらのことは、何も進路活動に限ったことではありません。日ごろの学習についても共通することがあります。授業をただ受けているだけでは、本当に必要なことは身につきません。様々な体験をすることにより、授業で習ったこと同士が結びつき、本当の自分の力になるのです。そのために、日々学習をしているわけです。授業を「こなす」のではな



く、自分のために「自ら受ける」意識を持ち、1つの授業で疑問が1個出てくることが望ましいと考えます。

日ごろからの取り組みの中で、多くのことを自分の目で確かめ、実際に触れ（体験し）ながら自分の可能性を見つけて欲しいと考えます。

健康観察の徹底を！

新型コロナウイルスが再拡大しています。学校再開にあたり、今一度基本的な感染対策を徹底するようお願いいたします。本校では、一人ひとりが確実に自ら健康観察を行うことができるよう、健康観察シート「さぁ、チェック」をオンライン上にて実施しています。この活用により、生徒本人はもとより、学校にて客観的に健康状態を把握でき、教育活動への影響を最小限に留めることに有効なものです。

最近の状況を見ると、実施していない生徒が多く見受けられます。「自分のため、他のため」に、「さぁチェック」への入力を徹底されるよう、ご家庭でもご指導ご協力ください。

今後の主な予定

- 9月1日（木）～2日（金）前期期末考査
- 2日（金） 定時退勤日
- 13日（火） 成績会議（生徒完全下校）
- 14日（水） スクールカウンセラー来校
- 15日（水） 生徒会役員選挙
- 16日（木） 就職試験解禁
- 22日（木） ボランティア活動（2学年）、定時退勤日
- 27日（火） 中間反省会議（生徒完全下校）
- 28日（水） オープンスクール
- 30日（金） 体育祭